

平成30年度品目別等輸出促進対策事業に係る事業実施報告書

1. 取組名 香港青果物プロモーション（岡山県）
2. 実施期間 平成30年9月28日（金）～10月1日（月）
3. 対象国（地域） 香港
4. 実施場所 イオン香港（ワンポア店・コンヒル店）
5. 参加者 JA阿新 2名、全農岡山県本部 1名
6. 内容
 - (1) ワンポア店



ワンポア店ではピオーネは初日の午前中にほぼ完売状態となり、晴王を試食品無しで販売することとなったが、2日目には完売していた。良く売ると有名なマネキンだったようで、勢いがあり釣られて活発な販促PRができた。試食品はピオーネ1/2カット。

岡山産ピオーネ（パック）：149HK\$（2,100円程度）

オーロラB（パック）：99HK\$（1,400円程度）

晴王（シャイン）（パック）：249HK\$（3,500円程度）

晴王（シャイン）（化粧箱）：349HK\$（5,000円程度）

(2) コンヒル店



ピオーネは完売した。また晴王はコンスタントに売れていたものの他県産や韓国産との価格差があり、最終的に選んでももらえない場面もあった。試食品はピオーネ1/4カット。

長野産シャイン（パック）：149HK\$

シャイン（小パック）：89HK\$

韓国産シャイン（パック）：139HK\$

(3) 所感

- ・香港へは数量ベースで輸出される日本産ぶどうの53%、同岡山県産ぶどうの23%を占有しており、バブル景気の懸念はあるものの今後とも重要な輸出先として見込まれる。市場ルートだけでなく、全農香港事務所を活用した取引にも積極的に取り組むべきだと感じた。
- ・試食PRについては2店舗とも完売でき盛況であった。中秋節後の売れない時期と聞いていたが、根強い人気があることとマネキンの力による点も大きいと感じた。今後同様な試食PRを実施するときには、優秀なマネキンを手配できるよう留意するべきと考える。

以上